

心のままに短歌に想いをのせて

～ ありふれた日常が彩りあるものに ～

はるかぜ訪問看護ステーション



春日にお住まいの合志タエ子さん。かかりつけの春日クリニックをはじめ、デイサービス、そして私たち訪問看護の利用を始めて約5年になります。趣味の“短歌”が毎日の生活に彩りをそえていて、いつも笑顔で楽しく過ごされています。今回はそんな合志さんのご紹介をします。

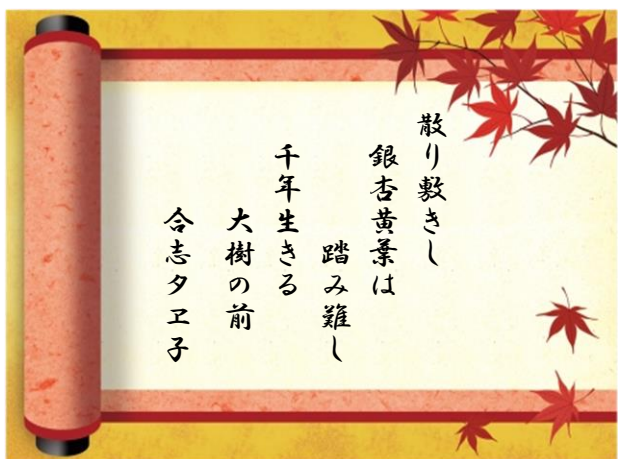
(はるかぜ訪問看護ステーション 伊原)

合志タエ子さんはご主人と同郷大津のご出身で、現在も月に一度は故郷に足を運び、“短歌の会”や親戚の集いに参加されています。週に一度利用されているデイサービスでも、持ち前の器用さを活かし手芸や塗り絵などの作品作りに取り組んでおられます。お仲間も多く、合志さんのお人柄を感じます。

多くの趣味をお持ちの合志さん。特に長年（約40年）の趣味である“短歌”は、日常のなにげない風景や四季折々の風情を題材に、身近で感性豊かな作品作りを目指されているとのこと。実際これまで何度も入選されています。その温かく情緒あふれる短歌に心を打たれた私も、素人ながら短歌を詠んでみたいとお話したことをきっかけに、今ではご指導いただいています。また合志さんはこの広報誌のはるかぜ狂句の常連でもあり、毎回その一句に心癒されます。今後も、合志さんの生活により一層の安心を提供できるよう訪問看護を続けていきたいと思ひます。



作品の数々♪



訪問看護の皆様へ
いつも訪問ありがとうございます。月に二回の訪問看護をいつも心待ちにしております。先生の診察が、月に一度でするので大変助かります。
年を重ねますと、今日は良くても次の日はどうかあるような気がしたりと、若い頃のようにはいきません。そんな時に訪問に来てくださることが大変うれしく安心です。これからどうぞよろしくお願ひいたします。
かしこ

永田美恵子ナースが復帰しました



1年半ぶりに復帰して、利用者さんや家族の方に声をかけてもらい、嬉しく思います。在宅で安心して生活できるよう訪問します。

在宅ナースのユニフォームが新しくなりました



気持ちも新たに
はるかぜ訪問ナース
一同、頑張ります。
よろしく
お願いします♪

